

のこさい

議会だより

No.186

3月定例会

平成31年4月15日発行

「議会だより」は、あなたと議会を結ぶ情報誌です。

特集

太陽光発電の これから

建設環境委員会

- 4 平成31年度一般会計予算など
37議案を可決 2議案を否決
- 11 そここ聞きたい!!一般質問
- 16 常任委員会 中間報告
- 18 特別委員会 活動報告
- 19 高校生との意見交換会を開催しました

●サンマリブリッジ(新居町)からの風景

太陽光発電の これから

建設環境委員会

近年、急速に太陽光発電の導入が進んだ結果、一部地域においては、景観や環境、防災面などの観点から地域住民との間でトラブルが発生する事例も見られるようになったため、建設環境委員会では、太陽光発電設備の適切な導入方法について調査・研究を行いました。



建設環境委員会現地視察

市内外の発電施設を視察

建設環境委員会では、市内・市外にある太陽光発電施設を視察しました。

市内視察では、上記写真のように、発電施設の山肌が雨によって土砂が流出しており、いつ崩れてもおかしくない状況も見られました。

山間部では、樹木が伐採され、発電設備の工事が行われていました。県外ナンバーの工事車両が止めてあり、設置者が分かりませんでした。

また、畑の中に台風で破損した発電用パネルが山積みになっているところもありました。

市外へは、平成30年12月26日に、先進地である愛知県新城市にも視察に伺いました。

(議会だより No.185 に掲載しています。)

大知波・新所・郷南郷北自治会長と意見交換

太陽光発電設備が多い地域の自治会長さんにお話を伺いました。

【出された意見】

- 発電施設の山が雨によって崩れ始めている箇所があり、心配。
- 設置事業者に対して何らかの規制が必要。
- 区有林の境界立会いにサインを求められたが、工事完了後では内容が違った。
- 事業者と連絡が取れなくなった場合、地主が設備の撤去すると高額な費用負担となる。
- 山の斜面の樹木が伐採され、切土されたままの状態のところがあり、土砂崩れや隣地への影響が出ないか心配。
- 将来的に不要となった施設の撤去の際に、業者と連絡が取れなくなってしまうのではないかと不安。
- 発電設備による、健康面への影響が無いかな不安。
- 養鰻池の跡地に設置されているため、大きな問題はないが、埋め立て地から産業廃棄物が出てきて問題になったことがある。
- 防風林が伐採された。
- 人家近くの設置でないと、工事内容が把握しにくいいため、トラブルが表に出てきた時には、すでに遅い。
- 設置業者への対応について、行政の相談窓口が分からない。



郷南郷北自治会長



大知波自治会長



新所自治会長



調査研究の結果、建設環境委員会から、太陽光発電設備の適正導入についての提言を市長へ行いました。⇒[提言内容はP17をご覧ください。](#)

持続可能な地域社会の形成に資するためのルールを！

平成31年度一般会計予算など

237議案を可決 2議案を否決

◆議案一覧◆

議案番号	内容
1	湖西市監査委員の選任につき同意を求めることについて
2	湖西市教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて
3~4	湖西市固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて
5	平成30年度湖西市一般会計補正予算(第5号)に係る専決処分の承認を求めることについて
6	社会保障の安定財源の確保等を図る税制の抜本的な改革を行うための消費税法の一部を改正する等の法律等の施行に伴う関係条例の整備等に関する条例制定について
7	湖西市表彰条例の一部を改正する条例制定について
8	湖西市部等設置条例の一部を改正する条例制定について
9	湖西市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例制定について

■平成31年度各会計予算

(単位：千円)

会計区分		平成31年度 予算額	平成30年度 予算額	対前年度比 ※▲は減額
一般会計		21,270,000	20,500,000	3.8%
特別会計	国民健康保険事業	5,686,000	5,643,000	0.8%
	介護保険事業	4,236,616	3,984,943	6.3%
	後期高齢者医療事業	672,840	666,834	0.9%
企業会計	公共下水道事業	2,267,043	2,560,222	▲11.5%
	水道事業	1,580,555	1,580,739	▲0.0%
	病院事業	3,815,731	4,221,841	▲9.6%
合計		39,528,785	39,157,579	0.9%

総額395億2,878万円の平成31年度予算を可決

議案第29号～35号

◆議会の概要

〔2月20日〕3月定例会が招集され、開会後、会期を3月22日までの31日間と決め、市長から施政方針説明を受けた。その後、市長提出35議案のうち、人事案件4議案、専決処分1件を承認、他の議案30件について説明を受け、平成31年度一般会計予算を予算特別委員会に付託した。

〔3月4日〕議案に対する質疑を行い、条例の一部改正2議案を否決、その他21議案を可決した。また、平成31年度各会計予算6議案を各常

任委員会に付託した。

〔3月5日〕5人の議員が一般質問を行った。

〔3月6日〕5人の議員が一般質問を行った。

〔3月7日〕4人の議員が一般質問を行った。

〔3月22日〕付託していた7議案の各委員長報告を行い、原案のとおり可決した。また、市長から追加提出された2議案、議会運営委員会から追加提出された2議案を可決し、3月定例会を終了した。

平成31年度一般会計・特別会計・企業会計の予算審査を行い、そのうち公共下水道事業会計、水道事業会計については全員賛成により可決し、その他会計を賛成多数により可決した。

なお、一般会計の予算審査については予算特別委員会を設置、付託し、2日間にわたり審査を行った。

【委員長】渡辺 貢
【副委員長】吉田建二
【委員】福永桂子
土屋和幸
楠 浩幸
加藤弘己
萩野利明
馬場 衛
中村博行

菅沼 淳
高柳達弥
佐原佳美
竹内祐子
豊田一仁
牧野考二
神谷里枝

また、国民健康保険・後期高齢者医療事業会計予算については総務経済委員会に、介護保険・病院事業会計予算については福祉教育委員会に、公共下水道・水道事業会計予算については建設環境委員会に付託し、審査を行った。

24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10
静岡地方税滞納整理機構規約の変更について	湖西市下水道条例の一部を改正する条例制定について	湖西市新居スポーツ広場公園条例の一部を改正する条例制定について	湖西市梶田多目的運動広場条例の一部を改正する条例制定について	湖西市都市公園条例の一部を改正する条例制定について	湖西市勤労者体育センター条例の一部を改正する条例制定について	湖西市北部地区運動広場条例の一部を改正する条例制定について	湖西市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営の基準並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法等に関する条例の一部を改正する条例制定について	湖西市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営の基準等に関する条例の一部を改正する条例制定について	湖西市複合運動施設条例の一部を改正する条例制定について	湖西市介護予防拠点施設設置条例の一部を改正する条例制定について	湖西市立学校体育施設使用条例の一部を改正する条例制定について	湖西市手数料徴収条例の一部を改正する条例制定について	湖西市国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定について	湖西市職員の旅費支給条例の一部を改正する条例制定について

予算特別委員会の審査

歳入

問

毎年喫煙者が減少しているが、たばこ税を増額計上した理由は。

答

消費本数は、前年の実績を基に減少を見込んでいるが、平成30年10月にたばこ税の税率が引き上げられたことから、増額とした。

歳出

問

住もっか「こさい」定住促進奨励金の詳細について伺う。

答

若い世代の定住を促進する目的で、制度開始は2019年10月1日を予定。要件は、湖西市内に住宅(分譲マンションや中古住宅を含む)を購入、申請時点で単身者は40歳未満。

項目	市内在住		市外在住	
	市内在住	市外在住	市内在住	市外在住
基本額(住宅購入)	10万円			
加算額	市外在住者	—	30万円	
	市内在勤者	5万円		
	市内金融機関で住宅ローン締結	5万円		
	子どもが1人の場合	10万円		
	子どもが2人の場合	20万円		
子どもが3人の場合	50万円			

※新築の場合

問

放課後児童健全育成事業は、保護者の要望にこたえられるか。

答

年々高まるニーズに対応するため、2020年度に新居小学校内で放課後児童クラブを開設するための予算を計上。現在、岡崎・新居地区が定員超過の状況であることから、待機児童が発生しないよう各クラブ間で調整し、遠隔地送迎の実施や定員の見直しなど検討し、要望に対応するため体制を整えている。

25	平成30年度湖西市一般会計補正予算(第6号)
26	平成30年度湖西市国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)
27	平成30年度湖西市介護保険事業特別会計補正予算(第2号)
28	平成30年度湖西市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第2号)
29	平成31年度湖西市一般会計予算
30	平成31年度湖西市国民健康保険事業特別会計予算
31	平成31年度湖西市介護保険事業特別会計予算
32	平成31年度湖西市後期高齢者医療事業特別会計予算
33	平成31年度湖西市公共下水道事業会計予算
34	平成31年度湖西市水道事業会計予算
35	平成31年度湖西市病院事業会計予算
36	湖西市勤労者体育センター条例の一部を改正する条例制定について(追加議案)
37	湖西市新居スポーツ広場公園条例の一部を改正する条例制定について(追加議案)
38	湖西市議会委員会条例の一部を改正する条例制定について(追加議案)
39	湖西市議会政務活動費の交付に関する条例の一部を改正する条例制定について(追加議案)

審議結果については、議案第19号、22号は否決。その他議案は原案可決(人事案件の「同意」、専決処分の「承認」を含む)した。賛否が分かれた議案についてはP10を参照。

問 新居幼稚園こども園化準備事業の内容は。

答 2020年4月に認定こども園へ移行し、保育定員を100名程度増員する計画。夏休み期間に保育室、給食室、フェンス設置などの外構改修工事を実施予定。また、新居幼稚園のこども園化にあわせ、内山・新居両保育園の新規受け入れを2020年4月から停止し順次閉園する計画である。

問 環境センター基幹改良事業計画支援等業務委託の内容は。

答 2カ年の継続事業であり、再稼働にあたり工事と長期包括運営を委託するため、民間資金を活用したPFI事業選定に必要な専門的調査や分析などを行う。また、リサイクルプラザの設備更新を補助事業として行う長寿命化計画の策定や、新たに汚泥を処理項目に追加するため、

県への届出に必要な生活環境影響調査を行うものである。



▲環境センター

問 畜産臭気対策事業の内容は。

答 畜舎の密閉化、脱臭装置の設置、消臭飼料・消臭剤の購入などの臭気対策を実施する畜産業者に対して、湖西市畜産環境衛生対策協議会を通じて支援を行う。補助内訳は、畜舎の密閉化3件、脱臭装置の設置1件、消臭飼料・消臭剤の購入10件を見込んでいる。

問 プレミアム付商品券事業の内容と対象者は。

答 消費税率引き上げによる、低所得者や低年齢の子育て世帯の消費に与える影響を緩和し、地域における消費を喚起・下支えするため商品券を販売する。商品券は、2万円まで購入でき、5千円のプレミアム分が付加される。対象者は、平成31年度の市県民税非課税者、及び平成28年4月2日から2019年6月1日までに生まれた子どもがいる世帯の世帯主。2019年7月に申請書の送付、商品券取扱加盟店の募集・決定、9月に商品券の購入引換券の発送および商品券の販売を行う予定である。

問 地元要望道路改良事業費の事業内容は。

答 主な内容は、木枝の伐採、道路反射鏡などの設置や道路などの施設修繕である。現地在職員が確認し、緊急性、公共性、協力性などの観点から評価を行い、必要な対応を実施していく。

問 通信指令装置・消防救急無線整備事業における聴覚・言語障がい者、外国人への対応は。

答 音声による119番通報が困難な聴覚・言語機能障がい者の方々が消防への通報を円滑に行うためのNET119システムを、2019年10月から運用を開始予定。また、外国人の方々からの119番通報時、電話通訳センターを介して同時通訳を行う外国語緊急通報電話通訳業務を、2019年6月までには運用を開始する予定。

問 岡崎幼稚園園舎耐震補強事業の概要は。

答 こども園として2021年度の運用開始に向け事業を実施する。平成31年度は、0歳から2歳児の乳児部のこども園舎を新たに建築する工事を行い、2020年度に現園舎の耐震補強・大規模改修工事を実施する予定である。



人事案件

(議案第1号～4号)

◆ 監査委員

3月31日をもって退職する宮下信明氏の後任として、墨岡秀治氏(駅南一丁目)を選任することに同意した。

◆ 教育委員会委員

任期満了となる佐原陽子氏(白須賀)を引き続き選任することに同意した。

◆ 固定資産評価審査委員会委員

任期満了となる蒔山富士雄氏(新居町内山)を引き続き選任することに同意した。また任期満了となる吉原みゆき氏の後任として、水島晴美氏(浜松市中区)を選任することに同意した。

湖西市部等設置条例の一部を改正

議案第8号

「湖西市部等設置条例の一部を改正する条例制定について」を賛成多数により可決した。

この条例は、平成31年度の組織改編に伴い、関係する部の分掌事務を変更するものであった。

◆ 本会議での質疑 ◆

問 部再編の目的と期待出来る成果は何か。

答 喫緊の課題である「職住近接」施策の総合的な推進と持続可能なまちづくりを目指す事業を重点的かつ戦略的に展開することを目的として部の再編を行った。

新設する産業部については、湖西市の基盤産業である工業と農水商業の連携による第6次産業の推進、地場産品の販路拡大、開拓など「産業振興」の強化と、観光交流課との連携による効果的な

市の魅力の発信を目的として編成した。

また、市民安全部については、安心して住みやすいまちづくりの実現を目指し、市民協働や多文化共生、防災など市民に直結する行政サービスを効率よく提供し、市民にとって利便性のある組織とするため、編成した。

議案第9号

湖西市職員の勤務時間、
休暇等に関する条例の
一部を改正

「湖西市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例制定について」を全員賛成により可決した。

この条例は、働き方改革を推進するための関係法律の整備に関する法律が平成31年4月1日から施行されることに伴い、超過勤務命令を行うことができる上限を規則で定めようとするものであった。

◆本会議での質疑◆

問

過去における特に超過勤務時間の多かった職務の事例を踏まえた繁忙業務への対応策は。

答

超過勤務時間が多かった業務として選挙、国勢調査など臨時的な要因によるもの、予算関係や議会関係など他律的な要因によるもの、そして災害への対応など重要性・緊急性が高いものが挙げられる。

このような事例を踏まえ、今後も超過勤務時間削減のため、業務の改善と合理化を進めるとともに、管理職をはじめとした職員の意識改革に取り組んでいく。



議案第19号・22号

湖西市勤労者体育センター
ターなどの料金改正を
否決

「湖西市勤労者体育センター条例の一部を改正する条例制定について」、「湖西市新居スポーツ広場公園条例の一部を改正する条例制定について」を賛成少数により否決した。

この条例は、湖西市勤労者体育センターなどの利用料金について、市の統一的な基準である「公の施設に関する使用料の設定基準」を参考に見直し、2019年10月1日からの消費税率引き上げ分も利用料金などに反映させるものであった。



▲勤労者体育センター

◆本会議での質疑◆

問

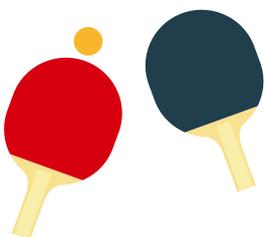
軽運動室の使用区分「専用」とはどのような利用状況を示すか。同使用区分「個人使用」との整合性は。子ども料金の設定は考えなかったのか。

答

使用区分の「専用」とは、主に団体の大会や練習での使用を想定しており、使用を希望する団体が使用日の前日までに申請・許可が必要となる。

「個人使用」は、専用がない場合に当日の部屋の使用状況を確認のうえ、個々に利用するものである。

子ども料金は使用料の見直しを行う中で検討は行なったが、他の施設との比較などから規定していない。



本会議での討論

反対

利用実態を見ると親子で卓球を利用するケースがあるが、今回の改正で2000円となると親子で4000円となり、良識的にいかなものかと考える。

専用利用の場合の中学生以下半額という考えは理解できない。しかし、中学生以下の個人利用でも、半額設定があってもいいと考える。

この体育センターは、子どもや外国人、高齢者など多くの市民が利用している貴重な体育施設だと感じている。利用料金の見直しの方法が雑に行われたように思える。利用者の思いをしっかりと調査し、見直しの検討をされたい。

議案第36号・37号

湖西市勤労者体育センターなどの料金改正について小人料金を設定

「湖西市勤労者体育センター条例の一部を改正する条例制定について」、「湖西市新居スポーツ広場公園条例の一部を改正する条例制定について」を賛成多数により可決した。

この条例は、議案第19号・22号が否決されたことにより、内容を見直し新たに提案されたもので、新たな改正点は、卓球室及び体育室の個人利用について、中学生以下の利用料を半額にすることを加え、卓球台1台ごとに専用利用できるとするものであった。

議案第25号

一般会計補正予算を可決

平成30年度湖西市一般会計補正予算(第6号)を全員賛成により可決した。

今回の補正により、予算額は7億5,392万5千円増額され、

総額は224億5,427万6千円となった。

補正(第6号)の主な内容

【歳出】

●地域農政総合推進事業費

台風24号により被災した農業者向け支援事業に伴う補助金を計上

2億6,184万3千円

●畜産業費

畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業費を活用して、事業者の施設整備に対する補助金を計上

4億5千万円

◆本会議での質疑◆

問 被災内容や補助の内訳など算出根拠を含めた概要説明を。

答 主な被災内容は、施設(ハウス)や農業用倉庫、農業用機械などの損壊である。

補助の内訳は、事業費に対し、国の補助率が10分の3以内、

県と市が10分の2ずつである。補助対象農家数は、42農家68件である。補助対象は各農家で異なるが、それぞれに国、県、市の補助率を乗じたものを合算し算出している。

問

畜産関係経費補助金の事業決定の経緯、目的などの詳細説明を求める。

答

事業決定の経緯は、平成30年度の国の第2次補正予算により補助金などの拡充が図られ、県から補助事業希望者募集があり、養豚2業者が応募した。

交付目的は、補助金を活用した施設整備による規模拡大により、家畜の増頭及び畜産事業者の増収である。

対象事業は、養豚業者2件で、1件は、離乳舎などを新設。もう1件は、肥育舎などの新設を予定している。

補助率は2分の1以内であり、2020年2月頃の交付見込みである。

賛否が分かれた議案一覧表



議案番号・議案名	結果	福永桂子	菅沼淳	土屋和幸	高柳達弥	楠浩幸	佐原佳美	渡辺貢	吉田建二	加藤弘己	竹内祐子	荻野利明	豊田一仁	馬場衛	牧野考二	中村博行	神谷里枝	二橋益良	
議案第8号 湖西市部等設置条例の一部を改正する条例制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	—
議案第13号 湖西市立学校体育施設使用条例の一部を改正する条例制定について	可決	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	—
議案第15号 湖西市複合運動施設条例の一部を改正する条例制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	—
議案第19号 湖西市勤労者体育センター条例の一部を改正する条例制定について	否決	●	○	●	○	○	●	●	●	○	●	●	●	○	○	●	●	○	—
議案第20号 湖西市都市公園条例の一部を改正する条例制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	—
議案第22号 湖西市新居スポーツ広場公園条例の一部を改正する条例制定について	否決	●	○	●	○	○	○	●	●	○	●	●	●	○	○	●	●	○	—
議案第23号 湖西市下水道条例の一部を改正する条例制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	—
議案第29号 平成31年度湖西市一般会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	—
議案第30号 平成31年度湖西市国民健康保険事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	—
議案第31号 平成31年度湖西市介護保険事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	—
議案第32号 平成31年度湖西市後期高齢者医療事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	—
議案第35号 平成31年度湖西市病院事業会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	—
議案第36号 湖西市勤労者体育センター条例の一部を改正する条例制定について(追加議案)	可決	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第37号 湖西市新居スポーツ広場公園条例の一部を改正する条例制定について(追加議案)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—

※「○」は賛成、「●」は反対。 ※議長(二橋益良)は採決に加わらない。

そこが聞きたい!!

一般質問



一般質問は、議案と関係なく市の行政全般にわたり、事務の執行状況や将来の方針について所信をただし、あるいは報告・説明を求めるもので、定例会に限って行われます。

今3月定例会では、14人の議員が一般質問を行いました。

湖西市公式サイト

ウェブサイトで本会議の映像を見ることができます。

<https://www.city.kosai.shizuoka.jp/>

湖西市HP

湖西市議会

本会議インターネット放送

本会議の放送はこちらから(YouTubeへ)

「湖西市水道ビジョン」の進捗評価と今後の見通しは

▶▶▶ 安全・安定した水源確保をしており、2048年まで収支は安定の見込み

● これからの上水道経営について

問 「湖西市水道ビジョン」の進捗評価と今後の見通しは。

答 水道の将来像として「快適な暮らしを支える水道」を掲げ、老朽化した施設の耐震化などの更新事業を進めており、安全・安定した水源確保を行っている。

事業経営については、2048年まで安定した収支のバランスを維持できると見込んでおり、今後も安定的かつ効率的な事業の継続を図る。

● 最適な生活排水対策の推進について

問 市内の主な地域ごとに見る最適な生活排水対策とはどんな内容で、その進め方は。

答 ほぼ全域を公共下水道区域として整備を推進しているが、当分の間、整備が望めない地域については、合併処理浄化槽により対策を行っている。

全ての計画区域を整備するには、多額の費用と年数がかかることや、合併処理浄化槽の普及が進んできたことから、今後は、主に市街化区域と整備済み区域は公共下水道、それ以外の地域は合併処理浄化槽により対策を進める。



渡辺 貢



土屋 和幸

住宅の新築要望に対する住宅地は足りているか

▶▶▶ 市内の分譲宅地は、約280区画が未利用となっている

● 人口減少社会に向けての定住人口増対策について

問 住宅の新築要望に対する住宅地は足りているか。また、把握しているか。

答 市内の宅地分譲状況について調査したところ、約280区画が未利用となっている。

また、市街化区域内の住居系用途地域についても、111ヘクタール、およそ東京ドーム22個分の敷地が未利用地であり、この土地の活用策について検討を進めることが急務である。

問 職住近接、定住人口増加に向け現在市で行っている対策を伺う。

答 「高校生までの医療費無料化」、「産婦人科誘致のための市有地無償貸付制度」、「新婚さん『こさい』へおいでん新生活応援金」といった事業に取り組んできた。

平成31年度は、新たに「住もっか『こさい』定住促進奨励金」や、「(仮称)みらいのこさい奨学金制度」の創設を考えている。





竹内 祐子

児童虐待予防について、学校側が保護者に対し実施していることは

▶▶▶ 支援体制の構築や「子育て応援読本」を配布し周知・啓発を行っている

● 児童虐待防止対策について

問 児童虐待予防について、学校側が保護者に対して行っていることを伺う。

答 スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー、市の家庭児童相談室、民生委員児童委員などと情報を共有し、見守りを依頼しながら、支援体制の構築に努めている。また、小学校の入学説明会では、市の「子育て応援読本」を配布し、児童虐待防止推進月間では、ポスターを校内に掲示して周知・啓発を行っている。

● 施政方針について

問 「住もっか『こさい』定住促進奨励金」として最大100万円の助成を行うとしているが、定住してもらえる見込みをどのように考え、実施するのか。

答 結婚や出産、子どもの入学といった節目が住宅を購入するきっかけとなることから、近隣の市にはない住宅取得補助制度により定住を促進できるものと見込みを実施する。



▲子育て応援読本

浜名湖西岸土地区画整理事業の進捗状況は

▶▶▶ 国や県との協議、組合を発足させるための仮同意の取得、現地測量などを実施した

● 浜名湖西岸土地区画整理事業について

問 現在までの進捗状況、及び現場の概要説明を。

答 2020年3月末までに市街化区域へ編入するための協議、2020年夏頃までに組合発足のための仮同意の取得、用地測量及び事業計画(案)の作成、2020年夏頃から造成工事を着手するための現地測量、地質調査、物件調査、軟弱地盤解析及び換地設計準備などを実施した。

範囲は、東海道新幹線の南側で都市計画道路大倉戸茶屋松線の西側に隣接した南北約1キロメートル、東西平均約

500メートル、面積約50ヘクタールである。

● 湖西市の商業・農業・工業について

問 電気自動車が主力になると市内の製造業などの仕事が少なくなることが予想されるが、今後市としてどのような対応をするのか。

答 浜松地域イノベーション推進機構内に設置された次世代自動車センターに参画し、情報収集及び情報発信を行い、企業訪問などを行う中でセンターの紹介やビジネスマッチングの相談も受けたいと考えている。



牧野 考二



▲浜名湖西岸土地区画整理事業位置図



楠 浩幸

「カリキュラム・マネジメント」に基づいた「指導計画」「指導教材の選定」などの進捗は

▶▶▶ 2019年度末を目途に「教科横断的な指導計画」の作成を各校へ指示している

● 社会に開かれた教育課程の実現について

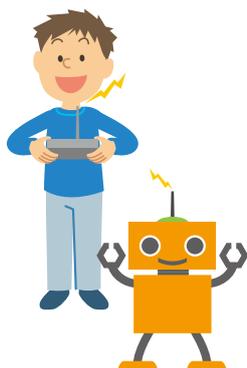
問 「カリキュラム・マネジメント」に基づいた「指導計画」「指導教材の選定」などの進捗と課題は。

答 プログラミング教育については、2019年度末までに教科横断的な指導計画を作成するよう各校へ指示している。なお、指導教材については、教育委員会として指定はせず、各校の独自性に任せたいと考えている。

課題は、新たに盛り込まれた指導内容により、教育課程がさらに過密になったことである。

問 人材や予算、時間、情報などのリソースをどのようにマネジメントし、「深い学び」に結び付けていくのか。

答 各校では、「特色ある学校づくり推進事業」を活用して地域人材の活用を積極的に推進している。企業が社会貢献活動の一環として行っている出前講座や講師派遣については、関係企業に学校が求めている講義内容を伝え、学校へ情報提供している。





神谷 里枝

40歳から64歳及び65歳以上で在宅サービスを受給している障害者手帳保持者は

▶▶▶ 40歳から64歳までが128人、65歳以上が9人となっている

● 高齢化する障害の方の現状と課題について

問 40歳から64歳及び65歳以上で在宅サービスを受給している障害者手帳保持者は。

答 平成31年1月末現在で身体・療育・精神合わせて2,767人の手帳保持者のうち、40歳以上が2,172人。そのうち、施設入所者は45人。施設に入所せず、在宅サービスを受給している人は40歳から64歳までが128人、65歳以上が9人となっている。



● 施政方針について

問 平成31年度予算で取りやめたり削減した主な事業は。

答 勤労者住宅建設資金利子補給金の新規受付の停止や、住宅リフォーム支援事業補助金、環境センター運営管理の包括委託による委託料の削減などである。

「女性の視点を活かした防災ガイドブック」活用方法の周知は

▶▶▶ ウェブサイトや広報紙・各種会合などで周知していきたい

● 防災・減災対策の進捗状況確認と更なる推進について

問 「女性の視点を活かした防災ガイドブック」作成の進捗状況、活用方法の周知は。

答 子育て世代を中心に防災の啓発を行っている団体の講座参加者や地域防災指導員などに意見を伺い、現在公表に向けて準備を進めており、市ウェブサイトや、広報紙・各種会合などで活用方法を周知し、必要な都度、更新していきたい。

● 施政方針について

問 子育て世代包括支援センターについて、これまで実施してきた事業との違いは。

答 これまで、妊産婦や乳幼児の相談、関係機関との連絡調整など、妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援を実施してきた。これらに加え、新たに支援台帳・支援プランの作成を行う。



佐原 佳美



荻野 利明

国保税資産割が廃止された場合の影響額は

▶▶▶ 平成30年度で試算すると約1億4千万円減額となる

● 国民健康保険制度について

問 国民健康保険税の資産割が廃止される方向にあるが、その場合の影響額は。

答 平成30年度国民健康保険税課税額で算定すると、約1億4千万円減額となる。現時点で資産割廃止は未定だが、廃止の場合の減額分の補填は、所得割の負担額を増額して対応することを考えている。ただし、被保険者の負担が急激に増えることがないよう、市の国民健康保険事業基金からの繰り入れなども含めて決定していきたい。

● 施政方針について

問 消費税増税による収入・支出への影響をどう捉えているか。

答 歳出の影響は、約4,900万円の増となる見込み。歳入の影響は、地方消費税率は上がるが、それ以上に法人住民税法人税割の税率の改正などにより減収が見込まれる。



コーケンくん

▲静岡県国民健康保険団体連合会
マスコットキャラクター「コーケンくん」



中村 博行

病院の改革にあたっての課題は

▶▶▶ 職員が同じ方向を向いて病院経営に取り組み、多くの市民に湖西病院のことを知っていただくこと

● 市立湖西病院の更なる改革に向けて

問 病院の改革にあたって、現在最も課題だと捉えている点は何か。

答 職員が同じ方向を向いて病院経営に取り組んでいくこと。また、より多くの市民に湖西病院のことを知っていただくことが重要と考えている。病院を身近に感じていただき、市民から信頼され、地域に貢献するため、経営改善を図り、理解を得られるよう取り組んでいきたい。

問 抜本的な改革が成されない場合、市としての病院経営を止めるという考えはあるか。

答 平成29年度に経営診断を受け、湖西病院改革プランを修正し、並行して眼科での白内障手術の開始や、地域包括ケア病室開設の計画を進めるなど収支の改善を図っており、その状況を踏まえ、地域医療の確保を第一に考えながら様々な経営形態の検討が必要と考えている。



▲湖西病院広報紙
きずなVol.37表紙

市民が誇れるまちづくりの取組状況は

▶▶▶ 政策形成過程において、さまざまな形で市民が参加しやすい方策や多様な市民の声を伺うよう推進している

● 市民協働によるまちづくりについて

問 市民協働による総合計画の遂行によって市民が誇れるまちづくりの取組状況について伺う。

答 市民意識調査やパブリックコメント、各種審議会委員に市民公募枠を設けることに加え、ワークショップ形式によるタウンミーティングの開催、若い世代による意見交換会Kosai Saiko Laboの発足、無作為に選ばれた市民及びコーディネーターによる市民会議を開催するなど、政策形成過程において、さまざまな形で市民が参加しやすい方策や多様な市民の声を伺うよう推進している。

● 男女共同参画の進捗状況について

問 自治会役員の女性登用の状況と促進策は。

答 平成30年度は自治会長代理・副自治会長に3名、町内会長に1名登用されている。促進策としては、平成30年4月から、役員に女性を登用した場合、運営費交付金への加算を行っており、女性が自治会運営に参画するメリットを伝え、推奨している。



高柳 達弥



▲新・湖西市総合計画



福永 桂子

豚コレラの感染により全数処分となった場合の被害額の推計は

▶▶▶ 概算で約8億8千万円と見込まれる

● 湖西市における獣害対策について

問 市内で飼育されている豚の頭数と、豚コレラに感染して全頭数が殺処分となった場合の被害総額はどのくらいか。

答 平成30年度当初で約2万7千頭が飼育されており、全頭数が殺処分された場合の被害総額は、概算で約8億8千万円と見込まれる。

問 イノシシなどにより人的被害があった場合の医療費や、農家が農作物の被害にあった場合の補償の支給について考えはあるか。

答 野生動物の被害による医療費や補償費などの支給制度はない。農作物が被害にあった場合の補償については、農家が加入できる収入保険などでカバーできると認識しており、周知を図っていきたい。



▲市内で飼育されている豚



豊田 一仁

臭気問題の状況と市の認識は

▶▶▶ 悪臭が気になるとの市民などの声もあり、臭気対策強化の重要性を認識している

●平成29年2月建設環境委員会提言事項について

問 現在の臭気問題の状況と、市の認識は。

答 市民や在勤者などを対象にしたアンケートでは臭気・悪臭が気になるとの回答があった。また、主に畜産臭に関する苦情も寄せられている。臭気対策の強化により住環境が改善されることは、定住促進にも結びつくことから、「職住近接」施策の重要なテーマの一つとして認識している。

問 委員会の提言事項「従来の悪臭対策に加え、多面的な角度から問題解決を図ること」との指摘に対して、対応の経緯や成果は。

答 畜産業者に対しては施設整備や消臭剤などの購入への補助を継続している。また、平成30年度は市内の4畜産業者が臭気対策の県モデル事業として実証を行っており、引き続き県や畜産業者と連携し、臭気問題の解消に向けて対応していく。



室内棒高跳び大会の今後の予定は

▶▶▶ 記録会の形で継続していきたい

●「湖西市スポーツ推進計画」の進捗について

問 アメニティプラザには設備が整っているため有効に活用してほしいが、室内棒高跳大会の今後の予定は。

答 静岡西部陸上競技協会と協議を重ね、平成30年度は協会主体により「第1回西部室内棒高跳記録会湖西大会」が開催された。今後も記録会の形で継続していくよう協議していく。また、大学や企業・クラブチームなどの練習や合宿で施設を活用していただけるようPRし、協力していきたい。

●湖西市の防災・減災について

問 災害弱者への対応と取り組み、今後の計画を伺う。

答 湖西市避難行動要支援者支援プランに基づく避難行動要支援者リストを作成して、民生委員と自治会長に提供している。また、要配慮者に対応した避難所運営マニュアルの作成を推進している。



馬場 衛



▲第1回西部室内棒高跳記録会湖西大会の様子



吉田 建二

市役所南地区の地区計画など、まちづくりルール導入について考えは

▶▶▶ 土地利用に対する同意書が提出されれば導入したい

●まちづくりのさらなる推進に向けて

問 湖西市都市計画マスタープランによると、市役所南地区は新たな住宅地の創出と市街地環境の形成を図るため、地区計画などのまちづくりルールを導入するとしているが、市の考えは。

答 当該地区の土地利用に対する地権者からの同意書が提出されれば、市街化区域への編入及び計画的な都市基盤整備事業を推進し、地区計画などのまちづくりルールを導入したい。

●市民協働の推進に向けて

問 市民との対話を推進し成果を高めるため、進行役となる「市民ファシリテーター」を養成する考えはないか。

答 平成30年度は、市民活動支援センター事務局がNPO法人や市民活動団体を対象としたスキルアップ講座の中でファシリテーションの技法についての講座を開催し、7名が受講している。今後は他市町も参考にしてファシリテーター養成の仕組みについて検討したい。



▲湖西市都市計画マスタープラン

常任委員会中間報告

平成29年5月18日の任期開始から、各常任委員会では所管する分野の調査研究をしてきました。そして市政の発展に最も寄与できる内容について検討し、2月20日に各常任委員会から次の内容の提言を市長へ行いました。

※報告書の全文は、市ウェブサイトに掲載しています。



▲議長から市長へ提言書を提出

常任委員会の所管する分野

総務経済委員会	税金、防災、危機管理、財政、国民健康保険、商工業、農林水産業、観光、広報、戸籍、企画、統計などに関する業務の調査や審査を行います。
福祉教育委員会	福祉、健康、介護、教育、保育、湖西病院などに関する業務の調査や審査を行います。
建設環境委員会	都市計画、道路・河川・公園整備、環境美化、上下水道、消防などに関する業務の調査や審査を行います。

総務経済委員会

湖西市の公共施設の多くは、高度成長期からの急激な人口増加とともに、昭和40年代後半から60年代前半に集中的に整備されており、近く一斉に更新の時期を迎えるため、この費用が市の財政に大きな負担となることが予想されています。

これに合わせて、人口減少や少子高齢化に伴う扶助費の増加や、普通地方交付税の合併算定替に伴う歳入の減少などにより財政状況は厳しくなることが予想され、必要性の高い公共施設まで良好な状態で保てなくなる恐れがあります。

これらのことから、公共施設の適正化には財源の確保が不可欠であり、現状のままでは税収の減が見込まれる湖西市の産業について、あわせて検討していく必要があると考えられます。

以上のことから、総務経済委員会では「公共施設の再配置について」、「産業面での稼ぐ力の強化」について、調査研究を行いました。

調査の
まとめ

公共施設の再配置について

- ① 計画の着実な推進
- ② 受益者負担
- ③ 管理費の縮減

産業面での稼ぐ力の強化について

- ① 専門部門の設置
- ② 一次産業と二次産業・三次産業のマッチング
- ③ 外部資源の活用

公共施設再配置計画の推進にあたり上記の項目について十分配慮して進めることを期待し、今後もこれを注視していきます。

福祉教育委員会

湖西病院の経営改善について調査研究を行い、外部経営診断の結果や、附帯決議に対する進捗状況から改善に必要な事項を確認しました。

また、教育施設地域拠点構想についての調査研究では、説明会・意見交換会での意見から、若い世代を含めた市民との意見交換会を重ね、合意を得る必要があると考えました。

以上のことから、福祉教育委員会では、湖西病院の経営改善及び教育施設地域拠点構想について、次の内容の政策提言を市長へ行いました。

1.湖西病院の経営改善について

- ①病院は、赤字を減らすための事業改善項目と目標を明確に示すこと。
- ②市と病院は、一般会計からの繰出金を早期に地方公営企業法の規定に定める算定基準内に収める努力をすること。
- ③市と病院は、湖西病院が近隣自治体病院、民間病院、診療所等と連携して運営（経営）するために機能分担する協議を行い、湖西市の地域包括ケアシステムで担う役割・方針を明確にすること。
- ④病院は、地域包括ケア病棟、総合診療科、訪問看護ステーション等在宅医療を支える機能を整備し、市民が自宅で自分らしく療養できる医療を提供すること。

2.教育施設地域拠点構想について

『教育施設地域拠点構想』は、公共施設再配置計画に沿いながらも少子高齢社会における子どもの学習環境の更なる充実への構想であることを保護者や保護者になる若い世代に向けて発信し、関係者の意見を十分に聴取して推進すること。

建設環境委員会

P2～3の特集記事記載のとおり、「太陽光発電設備の適正導入」について調査研究を行いました。また、都市機能の低下、都市構造への変化、昼夜間人口の大きな差などの解消に向けて「持続可能な地域社会を目指したまちづくり」について調査研究を行いました。以上のことから、建設環境委員会では、次の内容の政策提言及び調査報告を市長へ行いました。

●太陽光発電設備の適正導入について

太陽光発電を適切に導入させるため、早期にガイドライン等を作成し、健全で持続可能な地域社会の形成に資すること。

【県モデルガイドラインに加えるべき市独自のルール】

- ①10キロワット以上の発電事業者を対象とする。
- ②行政の担当窓口を明確化する。
- ③業者は、事業実施に伴い、事故等が発生したとき、又は地域住民等と紛争が生じたときは、誠意をもって解決をする。また、再発防止のための措置を講ずる。
- ④業者は、一定な基準（事業者名、連絡先等）を表示する看板を設置する。
- ⑤問題が発生した事例は、経済産業省へ報告をする。
- ⑥業者は、課された内容を証明できる書類を提出する。

●持続可能な地域社会を目指したまちづくりについて

公共交通の再編・充実、市街化区域内の未利用地の解消による住宅地の供給など、丁寧・詳細に取り組むこと。また、説明責任を十分果たした上で、都市機能誘導区域や居住誘導区域の設定を行う計画を策定し、人口減少社会に適応した都市構造への転換を図ることが重要である。

特別委員会活動報告

平成28年6月17日に設置されて以来それぞれ調査研究を行ってきました。今3月定例会で調査報告を行い、活動を終了しましたので、報告の一部を次のとおり掲載します。

※報告書の全文は、市ウェブサイトに掲載しています。

地域医療等対策特別委員会

湖西市においては、2025年を見据え、医療・介護・予防・住まい・生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステムの構築や様々な福祉施策を展開しています。しかし、ライフスタイルの変化などにより地域のつながりが希薄化していることから、一層の施策充実が求められているところです。

このことから、地域医療等対策特別委員会では「多世代にわたる地域医療・介護等のあり方」について、調査研究を行い、次の内容の政策提言を市長へ行いました。

1. 地域医療推進のための専門部署を設置し、切れ目のない多世代にわたる地域医療を提供すること

- ① 地域医療推進のための部署を設置すること。
- ② 地域医療について、市独自の計画・プラン等を作成すること。
- ③ 医療・介護連携支援センターに常勤の専門職員を配置し、あわせて継続した人材育成に取り組むこと。
- ④ 乳幼児から障がい児・者、高齢者までの連携のとれた地域医療を構築すること。

2. 地域医療を守るための市民基金の設置をすること

地域医療の充実を図る財源を確保するため、基金の創設について検討すること。

広報広聴特別委員会

湖西市議会が目指す方針「市民が主役で、活発な議論をする、見える議会」を推進し、議会と住民とのオープンなコミュニケーションを進め、住民への説明責任を果たすと同時に議会活動の透明性を高めるため、更には現在の情報化社会において、効率的で迅速な議会運営・議案審議・情報共有などを図るために調査研究を行いました。

このことから、広報広聴特別委員会では、次の内容の調査報告を行いました。

高校生との意見交換会の開催や各種団体との意見交換会のルール作りに取り組んだ。
ICT導入に向けて、当市議会に相応しい機器の導入や環境整備を結論付ける事が出来た。

高校生との意見交換会を開催しました

選挙権年齢が18歳に引き下げられたことから、若者がまちづくりを考えるきっかけづくりとするため、平成29年度から実施している高校生との意見交換会を今年も開催しました。

意見交換会の司会進行は生徒さんに担当していただきました。



湖西高校 ●平成31年 1月 9日



意見交換会テーマ及び高校生から出た意見※抜粋

湖西市に長く住むために必要なもの

- 将来、大型ショッピングセンターをつくることは可能か。市外の人を訪れたい「森林公園・記念館・テーマパーク・アウトレット」などがあったら良いと思う。
- 停電時や暴風雨の対策も進めてほしい。
- 便利な循環型の市営バスが欲しい。
- 市外の人に来てくなるようなイベントが欲しい。B級グルメやゆるキャラを考えてはどうか。新居関所や豊田佐吉をもっとPRしたい。撮影に関所などが使われると良い。
- 入院できる産婦人科や小児科の整備をしてほしい。子育て支援金などを他市より充実させたら良い。

新居高校 ●平成30年11月16日 ●平成31年 1月18日



意見交換会テーマ及び高校生から出た意見※抜粋

湖西市の自慢できる点、残念な点

自慢できる点

- 自動車メーカーなど製造業があり働く場所が多い。働く人が住みやすい。
- 歴史を大事にしている。新居関所や本陣、白須賀宿がある。
- 海が近く、釣りなどが楽しめる。
- 国道1号や鉄道が通っており、利便性の良い地域だと思う。

残念な点

- 工場が多いのに過疎地域がある。過密地区との差が大きい。
- 中・高校生が好む場所が少なく、若い人は都会に行ってしまう。イベントなどの開催場所が少ない。
- 悪臭がきつい。
- 産婦人科がない。緊急時に対応できる病院が湖西市にあったら安心。



※意見交換会の様子は、市ウェブサイトに掲載しています。

市議会からのお知らせ

6月定例会の予定

日	月	火	水	木	金	土
5/26	27	28	29	30	31	6/1
2	3	4 10:00~ 本会議第1日	5	6	7	8
9	10	11	12	13 10:00~ 本会議第2日 (一般質問)	14 10:00~ 本会議第3日 (一般質問)	15
16	17 10:00~ 本会議第4日 (一般質問)	18	19 10:00~ 本会議第5日	20 10:00~ 総務経済 委員会	21 10:00~ 福祉教育 委員会	22
23	24 10:00~ 建設環境 委員会	25	26 10:00~ 本会議第6日	27	28	29
30	7/1	2	3	4	5	6

予定が変わることもありますので、議会事務局へお問い合わせください。

議会だよりを スマホでも!

「マチイロ」を使えば、「こさい議会だより」をスマートフォンで読むことができます。



利用方法 (※別途通信料が掛かります。)

- ① 右のコードからアクセス
- ② 「マチイロ」をダウンロード
- ③ 個人設定→お住まいの地域を「湖西市」に設定



政務活動費の 報告について

湖西市議会政務活動費に関する書類を、つぎのとおり閲覧することができます。

閲覧日時 午前8時 30 分から午後5時 15 分まで (土日、祝日、年末年始を除く)
場 所 湖西市議会事務局 (市役所3階)
対 象 収支報告書などの写しや主要な調査研究活動の内容を記載した書類など

※議員ごとの収支報告の概要は、市ウェブサイトへ掲載しています。

………議会傍聴に来ませんか?………

- どなたでも傍聴できます。
- 当日、市役所3階議会事務局へお越しください。
- 予定が変わることもあります。事前に議会事務局 (TEL.053-576-4791) へお気軽にお問い合わせください。

傍聴にこられない方も市議会の様子をご覧ください。

▶ 浜松ケーブルテレビ チャンネル・ウィンディ

本会議の一般質問が、浜松ケーブルテレビ「チャンネル・ウィンディ」で放映されます。

▶ 湖西市ウェブサイト インターネット放送

本会議のインターネット放送 (生中継・録画) を市のウェブサイトからご覧になれます。

注目



編集後記

市内の各園・学校では、卒業・入学式がそれぞれ開催され、成長の喜びを祝っているところと思います。議会においても、平成最後の定例会が無事閉会し、4年の任期を終えようとしています。各常任委員会、特別委員会でのまとめとして報告を行ない、提言書を市長に提出いたしました。

次号からは、新たな議員構成による編集となり、市民から多くの期待をされる議会広報紙となるよう進化させて参ります。毎回お読みいただきましたことに感謝申し上げます。

(二橋 益良)

編集委員

(◎は委員長、○は副委員長)

- ◎ 二橋 益良
- 竹内 祐子
- 福永 桂子
- 菅沼 淳
- 土屋 和幸
- 高柳 達弥
- 加藤 弘己

次回は

→5月31日発行予定です

